

② 研究の進め方

- ア 以下の3点を大切にしながら協同的な学びの授業を行っていく。
 子ども同士の関係性の重視
 共有の学びとジャンプの課題
 教科の本質に沿った内容
- イ 「小中のキャリア発達課題とめざす子どもの姿（八向中学校区）」に沿いながら、教科あるいは教科外での学習と活動において、キャリア教育の実践を積み重ねていく。
- ウ キャリア教育の年間指導計画、全体計画を作成する。

(4) 研究の組織

① 組織

校長、教頭、教務、担任、養護教諭で構成し、研究を推進する。

② 運営方針

- ア 職員全員が研究テーマに基づき、共通理解のもと、一致協力して研究の推進にあたる。
- イ 研究推進委員会は、随時開く。研究主任からの企画・立案をもとに協議し、調整を行う。
- ウ 授業研究会においては、課題を明確にし、視点を持って参観する。事前研は、随時持ち、教材研究の力を高める。事後研は、全体研究会の形で持つ。事実に基づき視点から見た感想・意見を発言し、共通理解を深める。

(5) 主な研究計画

月	研究内容	月	研究内容
4	研究推進全体計画の作成 研究全体会（内容確認）	10	八向中学校区委嘱校公開研究発表会 （10/18） 2・3年、6年
5	3校交流会（5/17）八向中 授業研①（略案、事後研のみ） 5/13 2・3年 指導主事要請訪問（5/31） 1年、4・5年	11	授業参観週間① 11/25～29
6	3校交流会（6/10）本合海小	12	授業参観週間② 12/9～13
7	3校交流会（7/8）升形小 2・3年、6年	1	授業参観週間③ 1/27～31
8		2	研究と実践記録のまとめ 次年度研究についての見通し
9	授業研②（略案、事後研のみ） 9/13 1年、4・5年	3	研究と実践記録のまとめ 配布